

## 海外におけるインターンシップを支援する団体(参考)

### 参考資料 7

大学グローバル化ワーキンググループ (第12回)

H22.4.20

	特定非営利活動法人 アイセック・ジャパン (AIESEC in Japan)	社団法人 日本国際学生技術研修協会 (IAESTE JAPAN)	財団法人 海外貿易開発協会 (JODC (Japan Overseas Development Corporation))																					
設立等	1962年(2001年特定非営利活動法人格取得)	1982年社団法人認可(1964年IAESTEに加盟)	1970年(1972年に現在の名称に改称)																					
所管省庁等	—	文部科学省大臣官房国際課	経済産業省																					
住所、連絡先	〒102-0071 東京都千代田区富士見2-15-5ベルベデーレ九段	〒170-0002 東京都豊島区巢鴨1-39-3 ISONO第二ビル 2F	〒104-0061 東京都中央区銀座5-12-5 白鶴ビル4階																					
概要	アイセックは、1948年にヨーロッパに設立された、学生団体(日本は1962年設立)。現在は、107ヶ国・地域に支部、日本国内には、24の支部を設置。企業、NGOパートナーは、4,000を超えている。 設立以来、海外インターンシップ制交換事業を実施しており、年間あたり、60件の受入、160件の派遣事業を実施。	IAESTE(イアエステ)は、1948年にヨーロッパに発足、現在は世界約80余ヶ国にある各委員会が相互に連携し、国際インターンシップの促進に貢献。これまでに、4000社におよぶ企業の後援を軸に、約33万人の学生を相互に交換。 IAESTEは非営利・非政府組織として運営されており、以下のような国連機関から協力・援助を受けている。 ○国連教育科学文化機関(UNESCO) ○国連経済社会理事会(ECOSOC) ○国連工業開発機関(UNIDO) ○国際労働機関(ILO)	1970年に財団法人アジア貿易開発協会として設立。2004年4月から「海外インターンシップ事業」を開始。 協力企業と連携し、選考に合格した学生・社会人の方をインターンシップ生として協力企業の現地法人に派遣。学生インターンシップは8～9月の約2～4週間、年間40人程度の学生を派遣している。																					
事業名	海外インターンシップ送り出し事業 ・ビジネスインターンシップ ・開発・NGOインターンシップ ・情報技術インターンシップ ・教育インターンシップ	IAESTEインターン (理工農薬学系全般(IT関連を含む)が対象分野。IAESTE加盟国内にある企業または大学・研究所などの教育・研究機関への派遣が対象。)	海外現地法人インターンシップ事業 (企業名は公表していないとのこと、アジアに子会社等(50%以上の資本出資)を置く日本の中小企業が対象)																					
参加大学名	北海学園大学、小樽商科大学、東北大学、東京大学、一橋大学、早稲田大学、慶應義塾大学、上智大学、明治大学、青山学院大学、立教大学、中央大学委員会、筑波大学、名古屋大学、名古屋市立大学、南山大学、京都大学、同志社大学、大阪大学、大阪市立大学、滋賀大学、神戸大学、関西学院大学、広島修道大学、県立広島大学 等	足利工業大学、大阪大学、九州大学、京都大学、慶應義塾大学、芝浦工業大学、首都大学東京、上智大学、筑波大学、津田塾大学、電気通信大学、東京大学、東京工業大学、東京農工大学、東京理科大学、東北大学、同志社大学、名古屋大学、北海道大学、室蘭工業大学、早稲田大学 等	愛知県立大学、愛知工業大学、静岡県立大学、湘南工科大学、中央大学、名古屋工業大学、法政大学、明治大学、横浜国立大学 等   <table border="1" style="display: none;"> <caption>2009年度実績 地域別内訳</caption> <thead> <tr> <th>地域</th> <th>人数</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>関東地方</td> <td>20人</td> <td>34%</td> </tr> <tr> <td>中部地方</td> <td>11人</td> <td>18%</td> </tr> <tr> <td>東北地方</td> <td>8人</td> <td>13%</td> </tr> <tr> <td>北海道</td> <td>6人</td> <td>10%</td> </tr> <tr> <td>九州地方</td> <td>3人</td> <td>5%</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>60人</td> <td>100%</td> </tr> </tbody> </table>	地域	人数	割合	関東地方	20人	34%	中部地方	11人	18%	東北地方	8人	13%	北海道	6人	10%	九州地方	3人	5%	合計	60人	100%
地域	人数	割合																						
関東地方	20人	34%																						
中部地方	11人	18%																						
東北地方	8人	13%																						
北海道	6人	10%																						
九州地方	3人	5%																						
合計	60人	100%																						
派遣国名、派遣人数	(2008年度実績) 合計163人(うちアジア104人)  インド46人、フィリピン23人、トルコ17人、ケニア11人、中国9人、マレーシア8人、ベトナム7人、インドネシア7人、ロシア4人、ルーマニア3人、バングラデシュ3人、ポーランド3人、ハンガリー2人、台湾2人、トーゴ2人、タイ2人、アラブ首長国連邦2人、その他12人	(2009年度実績) 合計61人(うちアジア6人)  香港・マカオ4人、インド1人、スリランカ1人、ベルギー2人、ボスニア・ヘルツェゴビナ1人、ブラジル1人、カナダ1人、チェコ4人、フィンランド1人、ドイツ13人、ギリシャ1人、ハンガリー1人、マケドニア2人、ノルウェー2人、ポーランド2人、ポルトガル1人、セルビア1人、スロバキア2人、スペイン1人、スウェーデン1人、スイス3人、イギリス5人、アメリカ10人	(2009年度実績) 合計60人(うちアジア60人)  中国22人、フィリピン18人、インドネシア5人、マレーシア5人、ベトナム5人、タイ3人、インド2人																					